

COMPANY PROFILE

TOA 株式会社

 **TOA**
Smiles for the Public



本紙は植物油インクで
印刷しています。



Smiles *for the* Public

人々が「安心、信頼、感動」を感じたとき、
そこに生まれるさまざまな笑顔。その笑顔を、
人々が集う「Public(社会)」で実現するのが TOA です。
TOA は「音の報せる力」で人々がより幸福を感じられる
かけがえのない価値を提供していきます。

Smiles for the Public
— 人々が笑顔になれる社会をつくる —

経営ビジョン2030
Dr. Sound

— 社会の音を良くするプロフェッショナル集団 — になる

3つの事業領域

Public Safety
Public Communication
Public Space Design

音の
報せる力
しらす

TOAは「音の報せる力」で、
社会に「安心」「信頼」「感動」の価値を提供いたします。

Public Safety

Public Communication

Public Space Design

Public Safety



ホーンアレイスピーカー(東京都江東区 防災放送設備)

Public Safety

【安心】

人々が日常を安心して過ごすことができるように、
自然災害や犯罪・事故等の危険から少しでも多くの人々を守り、社会の安全・安心を実現するソリューションを提供していきます。

防災用高性能スピーカー(宮城県仙台市)

東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台市。その経験から「伝える」ではなく、「伝わる」情報伝達を心がけるとい同市において、TOAは屋外拡声装置による津波情報伝達システムを構築。また勉強会を開催するなど行政・住民と一体となって減災・防災に取り組んでいます。



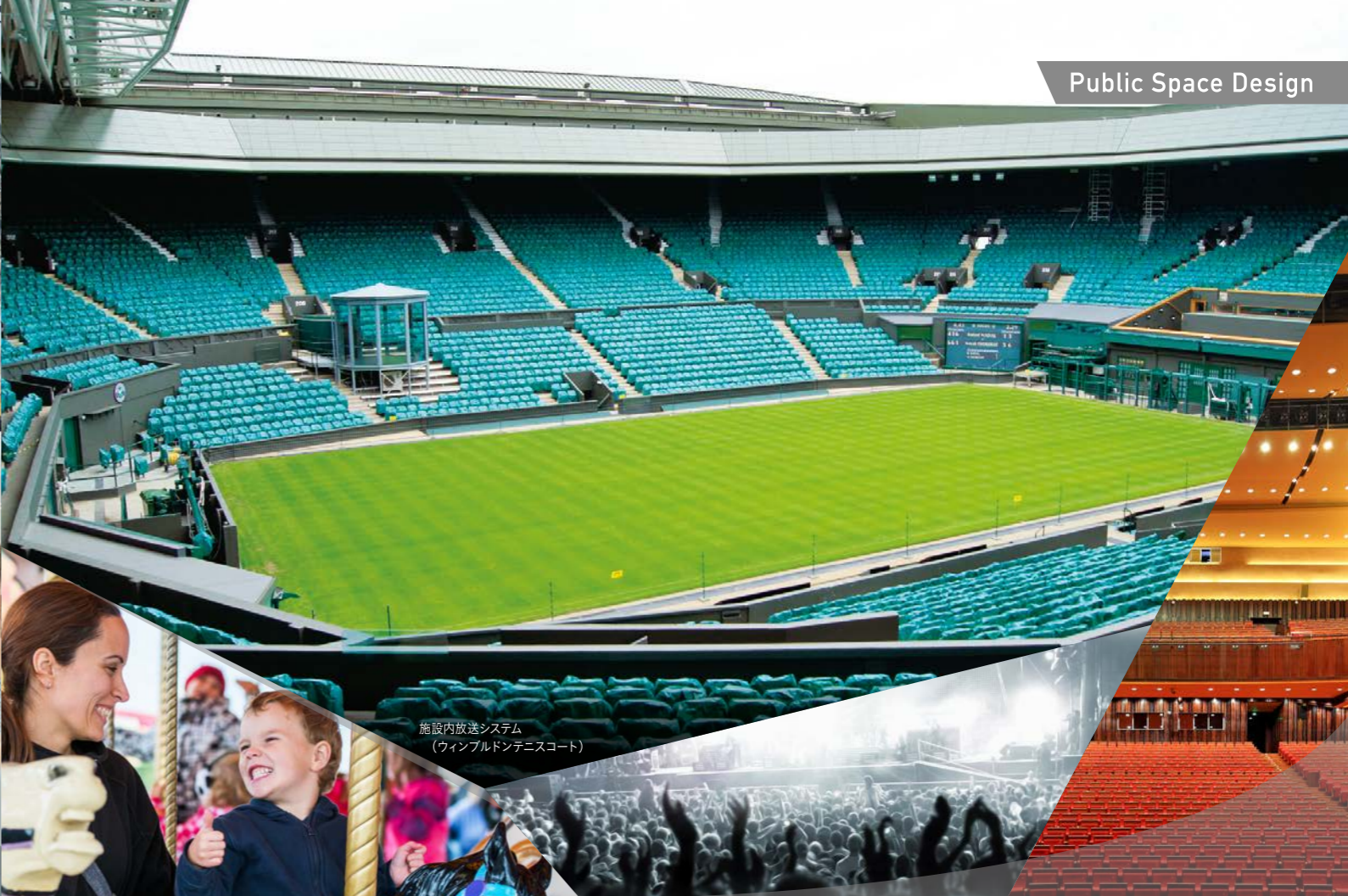
タウンレコーダー遠隔見守りサービス(京成バス株式会社)

千葉県市川市に本社を置く京成バス。遠隔地から停留所の映像を確認し、正確な運行状況を案内放送するTOAのシステムで、バスを待つお客さまに安心感を与えています。また県の防犯カメラに関する条例をクリアすることで、防犯対策にも貢献しています。





空港内旅客案内放送システム(羽田空港国際線旅客ターミナル)



施設内放送システム
(ウィンブルドンテニスコート)

Public Communication

【信頼】

日々の暮らしの中で人と人との信頼を築くために、時間や空間の隔たり、言語や年齢など多様性を乗り越え、便利で快適な社会のコミュニケーションを実現するソリューションを提供していきます。

空港内旅客案内放送システム (羽田空港国際線旅客ターミナル)

首都圏からの「欧米や東アジアへの玄関口」として注目を集める羽田空港国際線旅客ターミナル。大規模な空港施設において、国籍や年齢の異なるさまざまな利用者に、緊急情報やフライト情報などを確実に伝えられる放送設備を構築しました。



車両内放送設備 (ワシントン地下鉄 車両7000系【川崎重工業株式会社製】)

乗客の皆さまに、より安全で快適なサービス。ディスプレイや車内外の行先案内など電光表示器のほか、運転席からのアナウンスを各車両へと届ける車両内放送設備、車両内の安全確保のための防犯カメラシステムをTOAの技術が支えています。

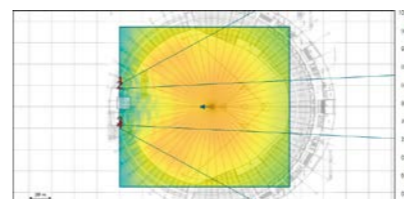
Public Space Design

【感動】

人々の心を揺さぶる感動のために、日常のささやかな楽しみから、非日常の特別な体験まで、人々の心をより豊かにする空間演出を実現するソリューションを提供していきます。

スタジアム音響システム (ZOZOマリンスタジアム)

プロ野球チームの本拠地球場、コンサート会場、市民スポーツイベントの会場として、多くの市民に親しまれているZOZOマリンスタジアム。TOAでは、音響設備の改修を通して、来場者がプロ野球の試合を快適に観戦したり、イベントなどを楽しめる音空間を提供しています。



長年の音づくりによって培われた多彩な音響システム設計

精密な音場シミュレーションやデジタル計測テクノロジー等、蓄積されたデータとノウハウを駆使し、最適な音をお届けします。国際的な大型スポーツイベントの誘致、開催をTOAの技術が後押しする原動力となっています。



Europe,
Middle East &
Africa

China &
East Asia

Japan

The Americas

Asia &
Pacific

TOAのグローバル展開

「世界に **5** つの TOA」で、
地域密着型の事業を展開。

地域に根差し、風土や文化を肌で感じて商品を開発する。

生産、販売、アフターサービスも含めて、地域に最適なネットワークを構築する。

そのような地域密着の事業を展開して初めて、

本当に人々が求める価値を世界各地で実現することができます。

いま、TOAの舞台は、世界に5つ。

「日本」「中国・東アジア」「アジア・パシフィック」「欧州・中東・アフリカ」「アメリカ」に
開発・生産・販売拠点を配し、さらなる成長を続けています。



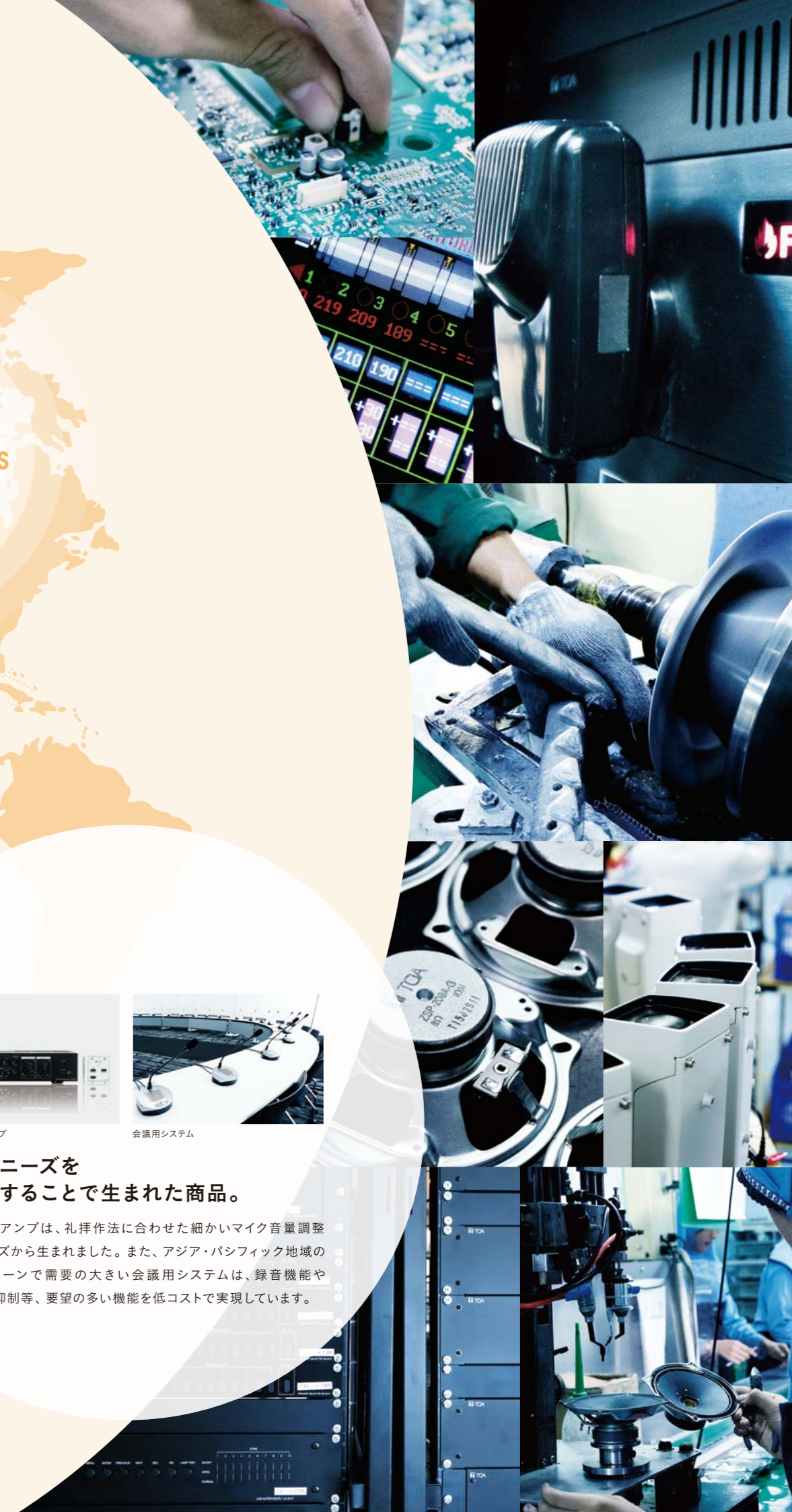
モスク向けアンプ



会議用システム

**地域のニーズを
具現化することで生まれた商品。**

モスク向けアンプは、礼拝作法に合わせた細かいマイク音量調整機能のニーズから生まれました。また、アジア・パシフィック地域のビジネスシーンで需要の大きい会議用システムは、録音機能やハウリング抑制等、要望の多い機能を低コストで実現しています。





創業期を支えた
「カーボンマイクロホン(復刻)」

炭素粒子の振動を利用して收音するカーボンマイクロホン。必要な炭素は砂糖を煮詰めてつくられました。物資の少ない当時、貴重な砂糖の供給を受け、製造できたのは、マイクロホンが必要とされていた証と言えます。

創業のころ

次代への視点を持ち続けて。

1934年、東亜特殊電機製作所として神戸で産声を上げたTOA。創業者 中谷常太郎が一人の青年技術者と出会い、マイクロホンづくりを始めたことが創業の契機となりました。小さな町工場から、世界的な専門メーカーへ。時代とともに成長し、いくつもの世界初・日本初を生み出したのは、モノづくりへの情熱と、常に時代の先を見据え続けてきたからこそ。創業のころは、今のTOAへと受け継がれています。

生み出してきた
革新的な商品の数々。

礎となった商品の中には、現在にも通じる設計思想を持つものも多く、当時のモノづくりの完成度の高さがうかがえます。中でも日本初の「レフレックス型トランペットスピーカー」と、世界初の「電気メガホン」は、その後も何度も改良が加えられ、長きにわたる成長の原動力となりました。



レフレックス型トランペットスピーカー (1947年～)



電気メガホン (1954年～)

TOAの開発・生産体制

革新的な商品を生み出す、
グローバル開発体制。

研究開発拠点 ナレッジスクエアには、基礎技術の研究開発部門に加え、商品開発、品質保証、デザイン等、開発に関するあらゆる部門を集約しています。また、当社だけでなくユーザーや取引先、大学や研究所といった専門機関など、多種多様な人や情報が集い、新たな価値をともに創り出しています。海外では、インドネシアと台湾にR&D拠点を配置。世界各地の生産拠点と連携し、地域商品を生み出しています。拠点ごとの独立運営を確保しつつ、情報を一元管理することで技術共有や部品の集中調達を実施。TOAグループ全体での効率性を両立しています。

研究開発拠点「ナレッジスクエア」

従来の研究開発拠点を再開発。社内だけでなく社外とのコミュニケーションも活性化する工夫を随所にそなえ、自社の技術と社外の知見を融合した新たなソリューションを生み出しています。



ベトナム



インドネシア



台湾

TOAのソリューション・事例

世界中のあらゆる場面で活躍するTOA。



ノエビアスタジアム神戸 [スポーツ施設]

TOAの音響・情報伝達技術が、スムーズなイベント進行をサポートするとともに、会場の感動と興奮を盛り上げます。



松島温泉 湯元 松島一の坊 [ホテル]

松島一の坊に設備された「コンベンションホール MATSUSHIMA」。各種会議や披露宴等、ホテルのイベント空間にふさわしい音環境に貢献しています。



東京都庁舎 [庁舎施設]

都政の情報拠点や都民交流の場として親しまれている巨大ビル。非常用業務用放送設備やPAシステムにより、安心と快適をサポートしています。

ウィンブルドン・テニスコート [スポーツ施設]

英国最大のテニス専用競技場。世界で最も権威のあるウィンブルドン選手権のスムーズな運営をTOAの音響システムが支えています。

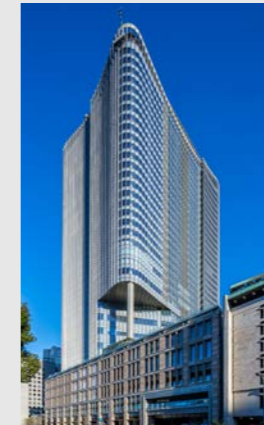


IONオーチャード [商業施設]

シンガポールのオーチャード通りの巨大ショッピングセンター。非常用業務用放送設備が必要な情報を届け、屋外ではラインアレイスピーカーがイベント運営をサポートしています。

東京ミッドタウン日比谷 [複合施設]

商業施設とオフィスが入居する駅直結型の大規模複合ビル。多くの外国人の利用に加え、外資系企業もオフィスを構える施設内で、TOAの多言語放送支援システムが安全・安心な施設運営に貢献しています。



マリナベイ・ファイナンシャルセンター・タワー [複合施設]

シンガポールを象徴する巨大複合施設。オフィスタワーでは、TOAの放送設備やスピーカーが安心・快適な環境づくりをサポートしています。

国立横浜国際会議場 (パシフィック横浜国立大ホール) [ホール]

横浜の新都心・みなとみらい21地区にあるパシフィック横浜内の大会議場。国際的な会議場に相応しい高品位な音響システムが採用されました。



梅田スカイビル [複合施設]

独特の形状から、大阪のランドマークとなっている超高層ビル。外国人観光客も多く訪れる人気観光スポットで、TOAの多言語放送支援システムが来場者の安全・安心をサポートしています。



東京スカイツリータウン® [複合施設]

「東京スカイツリー®」をはじめとした大型複合施設。TOAの非常用業務用放送設備が採用され、来訪者の安全と案内業務をサポートしています。



イェール NUSカレッジ [文教施設]

アメリカのイェール大学がシンガポール国立大学と提携し、初めて海外に設立した大学。IPインターカムが、敷地内の連絡ツールとして活躍しています。



カートゥーンネットワークアマゾン [テーマパーク]

カートゥーンネットワークをテーマにした、タイのバタヤ近郊にあるアジア最大級の家族向けウォーターパーク。メインステージのラインアレイスピーカーをはじめとした放送システムを構築しています。

大阪府警察 街頭防犯カメラシステム [防犯施設]

日本有数の都市・大阪市で人々の安全をサポートしているTOAの街頭防犯カメラシステム。ひたたくりをはじめ、犯罪件数の減少に貢献しています。



倉敷市緊急情報提供システム [防災施設]

自然災害発生時に、TOAのIP告知放送システムが、一斉拡声して、重要な情報を市内の隅々まで届ける役目を果たしています。



イスティقلال・モスク [集会場]

世界最大のイスラム教徒を有するインドネシアにある東南アジア最大のモスク。TOAはコラムスピーカー等の放送設備を納入しています。



ゲロラ・ブン・カルノ・スタジアム [スポーツ施設]

世界有数の規模を誇るインドネシアの競技場。TOAの音響システムが、約9万人の観客に明瞭で高品質な音をお届けし、様々なスポーツイベントの感動をサポートしています。



その他のソリューション・事例

- **スポーツ施設** 阪神甲子園球場、京セラドーム大阪、STADE DU FRANCE
- **交通施設** 成田国際空港、関西国際空港
- **商業施設** 名鉄百貨店、西梅田・ハービスエント

- **ホテル** ウェスティンホテル淡路、ANAクラウンプラザホテル神戸
- **教育施設** ロンドン自然博物館、エクス=マルセイユ大学、作新学院
- **その他** 神戸市庁舎、TAPET101、さっぽろテレビ塔、浦上天主堂、信楽園

経営方針

【経営基本方針(三つの安心)】

一、顧客が安心して使用できる商品をつくる。

一、取引先が安心して取引できるようにする。

一、従業員が安心して働けるようにする。

これからもTOAは、企業の社会的責任を果たしていきます。

品質方針

トータルな品質管理が、世界から認められています。

TOAは、品質保証の国際規格「ISO9001」の認証を取得。設計から開発、生産、アフターサービスまで、トータルな品質管理活動が世界から認められました。また、環境に配慮した技術、商品開発を推進し、環境品質の国際規格「ISO14001」の認証も取得しています。



JMI-0020 ISO9001 ナレッジスクエア 本社 東京事務所 大阪事務所
JQA-EM1400 ISO14001 ナレッジスクエア

環境方針

環境に配慮した取り組みを行っています。

TOA 環境理念

TOAは、地球環境の保全を経営の重要課題のひとつと認識し、すべての企業活動において、全員が積極的に環境保全に配慮した行動をする。



TOAのシンボルマークは、TOAの“T”の文字をモチーフに、《4つの企業イメージ目標》を表現したものです。

PROGRESSIVE

つねに新しい技術開発に取り組み、高い専門性を追求する「先進性」

INTERNATIONAL

国境を越え、音によるコミュニケーション分野で、社会に貢献する「国際性」

MODERN

豊かな感性で、すみやかに時代の変化に対応していく「現代性」

DYNAMIC

一人ひとりが逞しい行動力で、新しい価値の創造に挑む「躍動性」

感動と共感。

さまざまな活動を通して、社会に貢献。



TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」

聴く力の大切さを伝えたい。防災人形劇「カンカン塔の見はり番」。

危険を報せる音をテーマとしたオリジナル人形劇「カンカン塔の見はり番」。普段と異なる音が聴こえてきた際に、耳を傾け、考え、行動すること、その「聴く力」の大切さを伝えたいという想いを形にしたものです。全国各地で公演を行うほか、WEB絵本や冊子絵本、読み聞かせ公演、オンライン公演などさまざまな方法で普及活動を実施。社会の課題解決のために、自社の経営資源を活用した活動を顕彰する「フィランソロビー大賞」(公益社団法人 日本フィランソロビー協会主催)では、音を本業とする当社ならではの活動として高く評価され、特別賞を受賞しました。

音色で、夜を彩る。「神戸ルミナリエ」。

神戸の冬の風物詩「神戸ルミナリエ」。毎年12月、震災からの復興と地域活性化を願い開催されています。TOAは、メイン会場の音演出を担当。100台を超えるスピーカーと、独自に制作した楽曲が、幻想的な世界を創り出します。



「神戸ルミナリエ」©Kobe Luminarie O.C.

スポーツの感動をサポート。「VISSEL 神戸」「INAC 神戸レオネッサ」。

スポーツによる地域振興で、神戸をもっと元気にしたい、という想いから、神戸を拠点とする二つのサッカーチームに協賛。神戸から世界へと羽ばたく選手たちを応援しています。



©VISSEL KOBE



©INAC Kobe Leonessa

音響技術で支える地域イベント。「神戸マラソン」。

音響技術を駆使し、神戸のイベントを積極的に支援。会場の感動と興奮を音でサポートしています。神戸マラソンでは防災用スピーカーを活用し、2万人を超えるランナーにスタートの号砲を一声に届けています。



©TOA

